**新潟大学新次世代プロジェクト支援申請書**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 研究科※ |  | 専攻・学年※ |  |

※2024.4.1時点の所属研究科・専攻・学年を記載してください。

**新潟大学では、既存の枠組みにとらわれない挑戦的・融合的な研究に取り組むことができ、また多様な分野でイノベーションを創出できる次世代の博士人材を育成することを目的として、優秀な博士課程学生の処遇向上とキャリアパスの支援に取り組みます。この目的に鑑み、申請者本人の資質を評価するために以下の事項をそれぞれ記述してください。**

1. **本プロジェクトを志望する動機、目指す研究者像　１頁以内にまとめること**

|  |
| --- |
|  |

1. **研究計画　（ここでは自身の専門とする研究について具体的に説明してください。）**

以下の項目について、**1頁以内で**記述してください。

1. 研究タイトル及び研究分野

 　 　研究の背景（これからの研究計画の背景、解決すべき点、着想に至った経緯等について記述してください。）

1. 研究の目的・方法（図表を含めてよいので、次の項目についてわかりやすく記述してください。）

①研究目的、研究方法（研究内容について記述してください。）

②どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか具体的に記述してください。

（３） 研究の特色・独創的な点（次の項目について記述してください。）

①先行研究等と比較して、本研究の特色、新規な着眼点、独創的な点

②国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義

③本研究計画が達成したときに予想されるインパクト及び将来の波及効果・見通し

|  |
| --- |
|  |

**３．これまでの研究活動実績**

例示（青字）は申請時に削除してください。必要に応じて記入欄を広げてください。

（１）学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文及び著書（査読の有無を区分して記載すること。

査読のある場合、印刷済及び採録決定済のものに限り記載し、査読中・投稿中のものは除く。）

1. 著者（申請者を含む全員の氏名、公表論文と同一の順番とする）、題名、載誌名、巻号、pp開始頁－最終頁、年をこの順で記入すること。
2. インパクトファクター（IF）が付与されている国際学術誌の場合は、掲載年の後に最新IFを（IF=○.○）で記載すること。
3. 採録決定済のものについては、それを証明できるものを添付すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 査読有 | （著者）、（題名）、（載誌名）、（巻号）、（pp開始頁-最終頁）、（年）、（IF=○.○） |
| 査読無 |  |

（２）投稿中・査読中の査読付き論文（投稿先の雑誌名、投稿した日時を明記すること。投稿準備中は除く。）

|  |
| --- |
| （著者）、（題名）、（投稿先の雑誌名）、（投稿した日時）　 |

（３）学術雑誌又は商業誌等における解説、総説

|  |  |
| --- | --- |
| 査読有 | （著者）、（題名）、（載誌名）、（巻号）、（pp開始頁-最終頁）、（年）、（IF=○.○） |
| 査読無 |  |

（４）国際会議・国外学会における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載すること。）

①著者（申請者を含む全員の氏名、論文等と同一の順番とする）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年、口頭・ポスターの別 の順で記載すること。

②発表者に○印を付すこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 査読有 | （著者（発表者に〇印を付すこと））、（題名）、（発表した学会名）、（論文等の番号）、（場所）、（月・年）、（口頭・ポスターの別） |
| 査読無 |  |

（５）国内学会・シンポジウム等における発表（（４）と同様に記載すること。）

|  |  |
| --- | --- |
| 査読有 | （著者（発表者に〇印を付すこと））、（題名）、（発表した学会名）、（論文等の番号）、（場所）、（月・年）、（口頭・ポスターの別） |
| 査読無 |  |

（６）特許等（申請中、公開中、取得を明記すること。ただし、申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみでよい。)

|  |
| --- |
| （公開番号）、（発明の名称）、（ステータス（申請中・公開中・取得）） |

（７）その他の受賞歴等業績（研究以外で特記すべき業績がある場合は記載すること。)

|  |
| --- |
|  |

**４．確認事項**

**全員、下記の事項を確認の上、チェックを入れてください。チェックされていないものがある場合は本プロジェクトに申請できません。**

□　本プロジェクトの募集要項・FAQ、並びにJST SPRING事業の公募要領・FAQを確認し、事業の趣旨を

理解しました。

□　初年次（Ｄ１）の共通メニュー、及び２年次（Ｄ２）以降の人材育成ユニットにより定められた必須の活動

をはじめとした、キャリア開発・育成コンテンツに取り組みます。

□　修了後のキャリアに関する追跡調査を始め、文部科学省、JST及び新潟大学が実施する各種調査に

協力します。

□　各人材育成ユニットには支援人数（目安）が定められているため、希望のユニットへ進めない場合が

あることについて承知しました。

**留学生は、下記の事項を確認の上、チェックを入れてください。チェックされていないものがある場合は本プロジェクトに申請できません。**

□　修了後の日本への定着及び日本の国際競争力向上への貢献を視野に入れ、日本の科学技術・

イノベーションに貢献するキャリアに進むことが求められていることを理解しました。

記入日：　　　　　年　　　月　　　日

申請者署名：